

大山 昌子



4歳よりピアノを始め、武蔵野高等学校音楽科（現・武蔵野音大附属高校）を経て武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科を卒業。

ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院の国際夏期講習でカール・ゼーマン氏のクラスを受講。ニューシティ管弦楽団とモーツァルト作曲「3台のピアノのための協奏曲」を共演。ソロ及びバイオリン、声楽、合唱等の伴奏ピアニストとしての活動を多く行っている。

現在、淑徳大学教育学部音楽指導教員、Piano Teacher's Music Guild 会員。

取手男声合唱団、女声合唱団「Coro Tutti」ピアニスト、「取手第九」においては練習ピアニストを務める。